

安心・安全、そして美味しさ、妥協のないいちごづくり

牧内農園

【まきうちのうえん】

鹿児島県
肝属郡
東串良町



お日さまの光をたっぷり
浴びた、瑞々しくて真っ赤な
いちご。熟練の目利きで、粒
ぞろいものを厳選して
お届けします。

甘くて美味しい真っ赤ないちご。 夫婦二人三脚で愛情こめて。

「まあ、まずは食べてみらんね」。ご主人・牧内浩一さんの自信に満ちた一声とともに、手のひらに乗せてもらった真っ赤ないちご。ひとくち頬張ると、華やかな香りとじゅわっと甘い果汁が口の中いっぱいに広がります。東串良町に降り注ぐ太陽の恩恵をたっぷり受けて育つ“さがほのか”。子どもたちにも安心して食べてほしいという思いで、土づくりからこだわり、できる限り農薬に頼らない手法を試行錯誤しながら栽培しています。

葉っぱの生え方や果実の付き方、摘果するタイミングの見極め。その一つ一つに余念がなく、まっすぐにいちごと向き合う牧内さんご夫婦。豪快でテキパキとお仕事をこなす浩一さんと、それを笑顔でサポートする智子さん。つい、お父さん・お母さんと呼んでしまいたくなるような、温かい雰囲気のお二人が育む愛情たっぷりのいちごを、余すことなくご堪能ください。

牧内農園



電照栽培や高設栽培

新たなチャレンジも次々と

夜間にキラキラとした明かりが灯るハウス内。冬が深まると休眠状態になるのを電照でコントロールし、生育を促進します。近年は、より安定した収穫を目指し、地を直接耕す土耕栽培だけでなく、高設栽培も取り入れました。20年来的経験と知識を活かしつつ、新たな取組みにもチャレンジしています。

艶のある赤色と
白い果肉が特徴の
“さがほのか”。



摘果シーズンは毎日朝7時頃から作業開始。自然光を浴びた状態で、果実の色や大きさ、形を見極められる“朝摘み”にこだわっています。お届けまでの時間を逆算して、届いたらすぐに美味しく食べてもらえるような状態で収穫。デリケートな果実が長い輸送に耐えられるよう、フィルムを張る強さや緩衝材も工夫を重ねます。

”届いたら、すぐ美味しい“
絶妙なタイミングでの摘果



牧内農園

〒893-1614

鹿児島県肝属郡東串良町新川西5003-1

TEL・FAX/0994-63-8596

発行:東串良町役場 企画課 ふるさと納税担当

〒893-1693 鹿児島県肝属郡東串良町新川西1543

TEL/0994-63-2630 FAX/0994-63-3138



左/牧内 智子さん・右/牧内 浩一さん

畑仕事を終えた後の楽しみは晩酌なんだそう。「返礼品でうちのいちごを食べてくれた遠くのお客さんと、いつか一緒にお酒を飲めたら楽しいだろうね」ご主人のささやかな夢が叶う日は、そう遠くないかもしれません。